

# 産業用アンマネージド PoE スイッチユーマニュアル

5 ポート PoE モデル : E-IESH-POE-1005G-T-R

8 ポート PoE モデル : E-IESH-POE-1008G-T-R

## 特長

- **プロトコル:**  
IEEE802.3 10/100/1000M
- **ポート:**  
5ポートPoE: 5点10/100/1000M RJ45ポート  
8ポートPoE: 8点10/100/1000M RJ45ポート
- **PoEポート:**  
5ポートPoE: ポート1-4(30W/PoEポート)  
8ポートPoE: ポート1-8(30W/PoEポート)
- **入力電圧:**  
44-57VDC(冗長電源)
- **PoEモード**  
ピン1+ 2+ 3- 6-(モードA PoE)
- **電源ケーブル**  
18-20AWG
- **PoE規格:**  
IEEE802.3afおよびIEEE802.3at
- **寸法:**  
5ポートPoE: 30mm (W) x 130mm (H) x 98mm (D)  
8ポートPoE: 48mm (W) x 98mm (H) x 98mm (D)
- **重量:**  
5ポートPoE: 0.55KG  
8ポートPoE: 0.54KG
- **動作時温度:**  
-40°C ~ 75°C
- **湿度:**  
5% ~ 95%(結露なきこと)

## LED

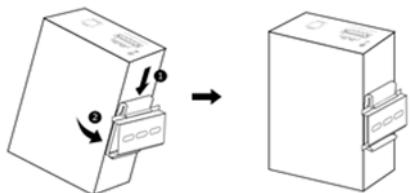
### E-IESH-POE-1005G-T-R

P(電源インジケータ)	緑	点灯: 電源オン 消灯: 電源オフ
S(システム PoE ステータスインジケータ)	赤	点灯: 総 PoE 使用量 ≥ 定格の 90% 点滅: 定格の 50% < 総 PoE 使用量 < 定格の 90% 消灯: 総 PoE 使用量 < 定格の 50%
Link/Act(ポート 1-5)	緑	点灯: リンク中 点滅: データ送信中 消灯: リンク切断中
Link/Act(ポート 5)	黄	点灯: 通信速度が 1000Mbps 消灯: 通信速度が 10/100Mbps
PoE ポート(ポート 1-4)	黄	点灯: PoE 使用中 消灯: PoE 未使用

## E-IESH-POE-1008G-T-R

P(電源インジケータ)	緑	点灯: 電源オン 消灯: 電源オフ
S(システム POE ステータスインジケータ)	赤	点灯: 総 PoE 使用量 $\geq$ 定格の 90% 点滅: 定格の 50% < 総 PoE 使用量 < 定格の 90% 消灯: 総 PoE 使用量 < 定格の 50%
Link/Act(ポート 1-8)	緑	点灯: リンク中 点滅: データ送信中 消灯: リンク切断中
PoE ポート(ポート 1-8)	黄	点灯: PoE 使用中 消灯: PoE 未使用

## DINレールの取り付け方法



- (1) 図のように、スイッチを DIN レールの取り付けブラケットのスプリングの位置に合わせて、DIN レールの上端に取り付けます。  
 (2) DIN レールの取り付け用ブラケットがカチッという音を発生するまで、スイッチを DIN レールの下方に回転させます。

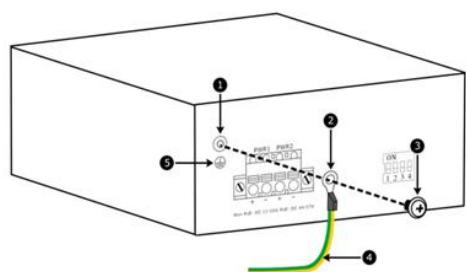
## 電源接続図

### アース用ケーブルの接続方法

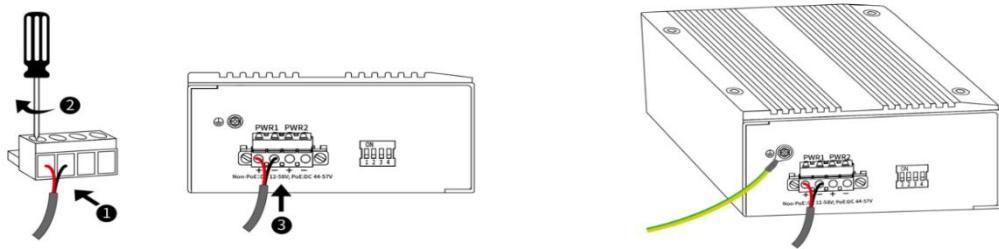
**⚠ 注意:** 落雷保護と EMI 耐性を確保するため、スイッチの接地用ケーブルを正しく接続してください。

- (1) スイッチのアース用ネジを取り外します。  
 (2) アース用ネジを使用して、アース用ケーブルのリング端子を取り付けます。ネジをしっかりと締めます。  
 (3) アース用ケーブルの他方の端を接地システムに接続します。

1. アース用ネジ穴
2. アース用ケーブルのリング端子
3. アース用ネジ
4. アース用ケーブル
5. グランド信号



## DC電源ケーブルの接続方法



**注意:** 接続ミスを避けるため、端子台接続用の DC 電源レセプタクル上のプラス (+) とマイナス (-) の表示を確認してください。

以下の手順に従って取り付けます:

- (1) 通電していないことを確認します。
- (2) スイッチのアース用ケーブルを正しく接続します。(アース用ケーブルの接続方法については、上記のセクションを参照してください。)
- (3) 図のように、DC 電源を端子台のプラス (+) とマイナス (-) に接続し、ネジで固定します。(赤いケーブルは「+」に、黒いケーブルは「-」にそれぞれ接続します。)
- (4) 電源をオンにして、装置の前面パネルの電源インジケータの表示を確認します。給電に問題がない場合、電源インジケータが点灯します。

## DIPスイッチ設定

モード	モデル	説明
DIP 1 ポートの絶縁	E-IESH-POE-1005G-T-R	点灯: ポート 1-4 は同一スイッチ上の異なるポート間の通信を分離・制限して、ネットワークのセキュリティおよびプライバシー保護を向上させます。(ポート 5 は他のポートから絶縁されていません。)
	E-IESH-POE-1008G-T-R	点灯: ポート 1-7 は同一スイッチ上の異なるポート間の通信を分離・制限して、ネットワークのセキュリティおよびプライバシー保護を向上させます。(ポート 8 は他のポートから絶縁されていません。)
DIP 2 250m の長距離	E-IESH-POE-1005G-T-R	点灯: ポート 1 および 2 のみが 250m の長距離モードになり、通信速度が 10Mb に低下します。
	E-IESH-POE-1008G-T-R	点灯: ポート 1 から 4 のみが 250m の長距離モードになり、通信速度が 10Mb に低下します。
DIP 3 QoS	E-IESH-POE-1005G-T-R	点灯: ポート 1 および 2 のトラフィックが優先的に传送されます。(ポートベースの QoS)
	E-IESH-POE-1008G-T-R	
DIP 4 PoE のウォッチ ドッグ	E-IESH-POE-1005G-T-R	点灯: PD をリアルタイムにチェックします。フリーズした PD デバイスを自動的に再起動します。
	E-IESH-POE-1008G-T-R	